



サカツ・コレクション

アサヒビール

日本のポスター芸術



引札、ポスターにみる広告アートヒストリー

2019
前期 10.23 水 ▶ 11.16 土

後期 11.19 火 ▶ 12.21 土

割引のご案内
前期のチケット半券
持参で後期の観覧料が
100円引になります。

《サクラビールポスター『桜ビール』文字入りの和服を着て給仕する女性』大正5年(1916) 前期展示

堤重一《アサヒビールポスター『酒場の棚の前の女性』昭和7年(1932)頃 後期展示

JOSAI UNIVERSITY 城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

開館時間=午前10時~午後4時
休館日=日曜日・月曜日・11月1日(金)、5日(火)
※ただし、11月3日(日・祝)、4日(月・祝)は大学祭のため開館
観覧料=一般300円、高校生以下無料
会場=ギャラリー1、2

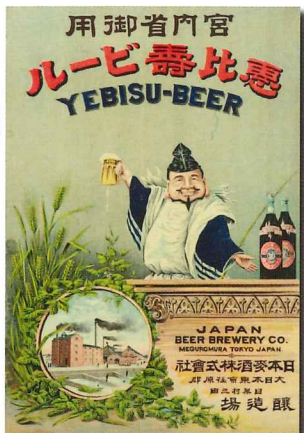
Open:10:00~16:00
Closed: Sundays, Mondays, November 1st and 5th
※November 3rd and 4th open
Admission fee: Adult 300 yen * Under 15 and high school students are free
Place: Gallery 1, 2

主催=城西大学水田美術館
協力=(株)サカツコーポレーション
企画協力=E.M.I.ネットワーク
調査協力=田島奈都子

サカツ・コレクション

日本のポスター芸術

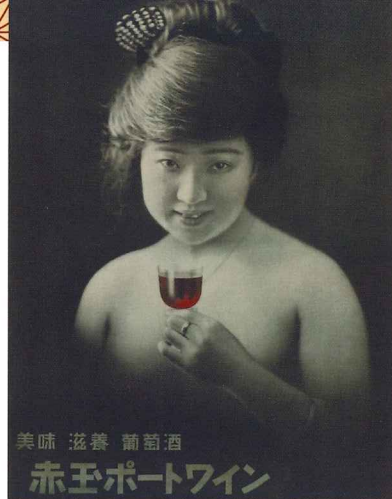
引札、ポスターにみる 広告アーティストのストーリー



1 *前期展示



2 *前期展示

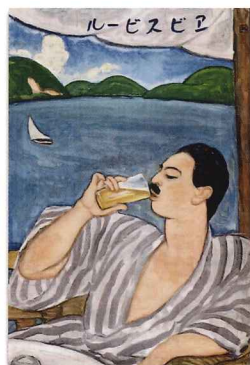


3 *前期展示

日本におけるポスターの登場は、19世紀末に欧米から商品とともに宣伝物として流入したのが始まりと言われています。多色石版印刷によって制作された海外の美しい大判ポスターに日本人は魅了され、国産化に着手、明治後期頃には日本人による初期ポスター作品が誕生しました。

日本のポスターの歴史を考えた場合、その源流を、浮世絵や引札、絵暦などに求めることができます。実用的な広告印刷物でありましたが、時代が下ると次第に鑑賞に耐え得る芸術性が加えられていき、芸術作品としての価値を高めていきました。本展では、名古屋に本社を構え、創業123年を迎える酒類販売の老舗会社、株式会社サカツコーポレーションが所蔵する「サカツ・コレクション」500点を超える中から、引札をはじめ、明治・大正・昭和までのポスター70点を厳選し前期後期に分けてご紹介します。その他、当館および本学水田記念図書館所蔵の引札、ポスターも併せてご覧頂きます。

本展を通し、日本の広告芸術の歴史を知るとともに、それぞれの時代の美人像や風俗、世相を反映した魅力溢れるポスターの世界をお楽しみ下さい。



4 *後期展示



5 *後期展示



6 *後期展示



7 *後期展示

1. 《エビスビール宣伝掛札》明治 27～38年 (1894～1905)
2. 北野恒富《サクラビールポスター「菖蒲を背にした和服の女性」》大正2年 (1913)
3. 片岡敏郎、井上木宅《赤玉ポートワインポスター「グラスを持つ半裸の女性」》大正11年 (1922)
4. 満谷国四郎《エビスビールポスター「湖畔でビールを飲む男性」》大正14年 (1925)
5. 《レッキスポスター「給仕する男性」》昭和2年 (1927) 頃
6. 《くすり広告「仁濟家庭薬」》出版年不明、城西大学水田記念図書館蔵
7. 《ポスター「薬用ベビーカロール」》出版年不明、城西大学水田記念図書館蔵

関連企画

講演会/ギャラリートーク

講師：田島 奈都子氏 (青梅市立美術館学芸員)

◆講演会

2019年11月9日(土) 午後1時30分～午後3時30分 (質疑応答含む)
演題：「サカツ・コレクションにみる日本広告芸術の流れ」
会場：水田三喜男記念館講堂
※聴講無料、申込不要

◆ギャラリートーク

2019年12月7日(土) 午後2時40分～(1時間程度)
演題：「美人画ポスター鑑賞のツボ」
会場：水田美術館2階ギャラリー1、2
※申込不要、要観覧料

当館学芸員によるギャラリートーク

2019年11月16日(土)、12月14日(土) 各回午後2時～(30分程度)
会場：水田美術館2階ギャラリー1、2
※申込不要、要観覧料

交通のご案内 /Access

【電車の場合】

東武東上線坂戸駅乗り換えで東武越生線川角駅下車、踏切を渡り徒歩10分

By train:

From Sakado station of the Tōbu-Tōjō Line, take the Tōbu-Ogose Line and get off at Kawakado station. It is a ten minute walk to the university.



【お車の場合】

1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C.」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道407号線を直進
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口

※鶴ヶ島 I.C より約 20 分



城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
1-1 Keyaki-dai, Sakado-shi, Saitama 350-0295 JAPAN
Phone :049-271-7327 <https://www.josai.ac.jp/~museum/>